

---

◎町長あいさつ

○議長（土屋清武君） 申し上げます。

町長から発言を求められておりますので、この際発言を許します。

○町長（長嶋精一君） 平成29年松崎町議会第4回定例会の閉会にあたり、一言御礼を申し上げます。

今回の12月定例会に私どもが提案申し上げました案件につきまして慎重審議をいただき、いずれも議決、承認をいただきました。誠にありがとうございました。

町長としての初めての議会であり、説明等が不十分なこともあったかと思いますが、なにとぞご理解をいただきたいと存じます。

また、今議会でご指摘やご助言をいただきました事項につきましては、それぞれ真摯に受け止め、今後の町政運営に反映させるよう努力をしておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

以上、甚だ簡単でございますが、閉会のあいさつとさせていただきます。

どうもありがとうございました。

○議長（土屋清武君） 申し上げます。本日、教育長の任命に議会が同意しました佐藤みつほ氏から発言を求められておりますので、この際発言を許します。

○佐藤みつほ君 皆さん、こんにちは。お世話になります。

いま紹介していただきました佐藤みつほと申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

常日頃、長嶋精一町長様、議会の皆さん、松崎町のためにいろいろところでチームまつぎきを高めていただき、本当にありがとうございます。

私も皆さんと一緒にこれから仕事ができるということにとてもうれしさと光栄な気持ちでいっぱいです。どうぞよろしくお願いいたします。

誠意を持ちながら、こつこつと努力し続けることを念頭に頑張りたいと思っています。

いま現場では、たくさんの課題を抱えておりますが、皆様方にも相談しながら、町全体で教育をみていただけたらありがたいなと思っております。

松崎町の児童、生徒はとても明るくて元気、そして、一番生きること大切な素直さがいつもあります。それで、どうしてこういう子どもたちができているのかなということをいろいろ考えてみますと、やはり三位一体の取り組み、そういうものの賜物だと思います。

私は、子ども像として、こんなことを考えています。誰かのために役に立ってみたい。広くは、みんなのために、あるいは立場の弱い人のために手を差し伸べたい。夢や希望を常に持ち続けながら歩みたい。そんな子ども像を頭に入れ、そういう人間づくりができることがまちづくりに繋がっていくと思います。

人づくりすることは、やっぱり教育で大きく位置を示すと思います。そんなことを考えた時に、夢が、構図がいっぱいになってきております。

そして、いま一番騒がれている防災教育の件ですけれども、やはり子どもたちというのはすごい吸収力がありまして、訓練、例えば、高い所へ上ろうということを実践させていたりすると、15分位で上がっていた子どもたちが集中力を発揮して3分で上がるなんていうことも経験させてもらいました。

やはりどんな時でも、どんなことでも町全体で取り組むという姿勢を大切にしながら、不易と流行、変えなければならないこと、変えてはいけないこと、そんなこともいろいろと分析しながら教育にあたっていきたいと思います。皆様のご協力をこれからもどうぞよろしくお願いいたします。

本当に何もできませんが、力いっぱいがんばりたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

以上、あいさついたします。

○議長（土屋清武君） ご苦勞さまでした。

（午前11時50分）